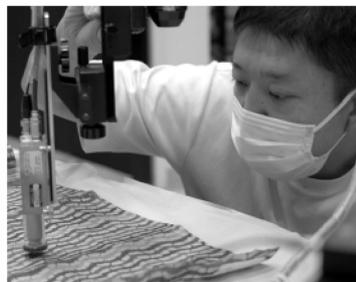


りゅうきゆう おう こく ぶん か い さん しゅうせき さい こう じ ぎょう

琉球王国文化遺産集積・再興事業とは

現代科学のチカラで文化財を徹底調査し、できるだけ当時に近い材料と手わざで精度の高い模造復元をするという事業です。第Ⅰ期は2016年から5年かけて、間得大君御殿雲龍黄金簪や円覚寺仁王像など8分野65件を復元。残欠や類例資料に基づいて沖縄戦で失われたものや、近代化で途絶えていた手わざを復元したり、名器と名高い三線を復元して王国時代の音色を甦らせるなどしてきました。また、2020年から成果を紹介する「手わざ展」を当館だけでなく、宮古島、石垣島、久米島、東京、福岡などで開催し、多くの方にご覧いただきました。

第Ⅰ期で往時の職人の「仕事」に現代の研究者と職人が共に向き合い、見えてきたのが「琉球人の美学」とも呼べるようなものでした。そして2022年からは、この事業の第Ⅱ期がスタートしています。今回のイベントでは、本事業を象徴するロゴやキャッチフレーズを発表し、ゲストと共にこの事業の意義や魅力などを語り尽くします。



トークゲスト



Seven oops
ポータル
NANA Eさん



俳優・タレント
劇団チームスポットジャンブル主宰
津波 信一さん



沖縄県三線製作事業協同組合
事務局長
仲嶺 幹さん



フリーアナウンサー
宮城 杏里さん

※ゲストは予告なく変更となる場合があります。



このイベントに関するお問い合わせは…

沖縄県立博物館・美術館 博物館班

TEL 098-941-8200(代表)

〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち3丁目1-1

交通アクセスは
こちら>>>

